

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

流通科学大学長 殿

所属学部長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、流通科学大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が流通科学大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。
- ◆ この申請書の提出をもって、授業料等減免の認定結果の通知を受けるまで、学費の延納を願い出たものとするに同意します。ただし、定期試験開始までに認定結果の通知を受けることができない場合、定期試験開始前に減免前の学費全額を納入します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学	
	氏名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村			
	所属学部・学科等			学籍番号	
	学年	昼間・夜間・通信の別		<input type="checkbox"/> 昼（昼夜開講を含む） <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)		(期間/月数)	
				年 月～ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない			
	機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】					
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】					

裏面へ続く

申請者	還付金の受取口座（学費納入後に減免が認定され、減免相当額の還付を受ける場合に使用します。） (いずれかの□に✓印を付けてください。)			
	<input type="checkbox"/> 機構に登録した給付型奨学金の振込先口座と 同一 の口座を指定します。その際、流通科学大学が機構の保有する私の口座情報の送付を受けることに同意します。			
	<input type="checkbox"/> 機構に登録した給付型奨学金の振込先口座と 異なる 口座を指定します。 ※本人または大学に届け出ている保証人名義の口座に限ります。 振込先口座情報（給付型奨学金の振込口座と異なる口座を指定する場合のみ記入）			
	金融機関名		本・支店名	
口座種別：いずれかに○ 1 普通 2 当座	口座番号	▼右づめでご記入ください		
口座名義	フリガナ			
	漢字			

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ**機構に給付型奨学金の申込みを行ってください**。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。
給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて別紙3の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）
なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- へ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

以下、いずれかに○印を

修学支援新制度における「給付型奨学金」を	申し込む ・ 申し込まない
----------------------	---------------

*給付型奨学金の申し込みを行わず、授業料減免のみ申請を希望するときは、給付型奨学金にも申し込んだうえで、給付型奨学金の認定後に支援の「停止」を学校の奨学金窓口申し出てください。
(民間団体や財団、自治体等の支援を受けている方で、給付型奨学金と併給ができない場合が対象です)

現在受給している民間や財団等の奨学金名、学校から支援を受けているものを以下に記入してください。

- ・ _____
- ・ _____

※ 学校使用欄

(新) 給付型奨学金申請	有 ・ 無
別紙1	有 ・ 無
別紙2	有 ・ 無

受付印
